

Mizuho Daily Market Report

2024/7/29

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	153.98	153.76	▲0.18	▲3.72
EUR	1.0847	1.0856	+0.0010	▲0.0026
AUD	0.6559	0.6548	+0.0010	▲0.0137
SGD	1.3433	1.3426	▲0.0008	▲0.0027
CNY	7.2499	7.2505	+0.0036	▲0.0194
MYR	4.6538	4.6578	▲0.0035	▲0.0280
THB	36.08	36.06	▲0.09	▲0.22
IDR	16297	16290	+40	+100
PHP	58.37	58.35	▲0.09	+0.00
INR	83.72	83.73	+0.02	+0.07
VND	25312	25321	+10	▲12

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.194%	▲4.7 bp	▲4.5 bp
日本(10年)	1.067%	+0.8 bp	+2.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.407%	▲1.0 bp	▲6.0 bp
オーストラリア(5年)	3.993%	▲0.1 bp	▲1.6 bp
シンガポール(5年)	2.953%	+2.7 bp	▲8.3 bp
中国(5年)	1.897%	▲0.1 bp	▲6.2 bp
マレーシア(5年)	3.568%	▲0.6 bp	▲2.9 bp
タイ(5年)	2.366%	▲1.1 bp	▲1.1 bp
インドネシア(5年)	6.799%	▲0.7 bp	▲4.1 bp
フィリピン(5年)	6.125%	▲0.9 bp	▲1.0 bp
インド(5年)	6.845%	▲3.8 bp	▲7.8 bp
ベトナム(5年)	2.130%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	40,589.34	+1.6%	+0.7%
N225(日本)	37,667.41	▲0.5%	▲6.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,862.50	+1.1%	+0.7%
ASX(オーストラリア)	4,542.34	+1.4%	+1.5%
FTSE1(シンガポール)	3,426.47	▲0.1%	▲0.6%
SSEC(中国)	2,890.90	+0.1%	▲3.1%
SENSEX(インド)	81,332.72	+1.6%	+0.9%
JKSE(インドネシア)	7,288.17	+0.7%	▲0.1%
KLSE(マレーシア)	1,612.88	▲0.1%	▲1.4%
PSE(フィリピン)	6,726.01	+0.8%	▲1.0%
SETI(タイ)	1,307.21	+1.2%	▲0.8%
VNINDEX(ベトナム)	1,242.11	+0.7%	▲1.8%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	277.40	▲0.8%	▲1.1%
金	2,387.19	+1.0%	▲0.6%
原油(WTI)	77.16	▲1.4%	▲3.7%
銅	8,995.45	▲0.1%	▲2.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	153.00	—	156.00
EUR/USD	1.0770	—	1.1050
AUD/USD	0.6505	—	0.6880
USD/SGD	1.3310	—	1.3530
USD/CNY	7.2260	—	7.3290
USD/INR	4.5400	—	4.7230
USD/THB	35.60	—	37.65
USD/IDR	16000	—	16350
USD/PHP	57.80	—	59.70
USD/VND	83.00	—	84.10
USD/VND	25,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は153円台後半でオープン。アジア時間朝方は軟調推移となり153円台前半まで下落も、ただ仲値にかけて買われる展開となり154円台前半まで反発する荒い値動きに。その後はそれまで堅調推移となっていた日経平均株価が上昇分を打ち消すのを見ながらドル円も軟調推移。153円台後半で欧州市場へ渡った。アジア通貨はまちまちであり明確な方向感に欠ける展開。この日はMAS会合が開催され現状の金融政策の維持が決定されたが、市場予想通りの結果であったことから市場の反応は限定的となった。

海外市場のドル円は欧州時間に入り特段の材料ない中で上昇した後、154円台後半でNYオープン。米6月PCE価格指数(前月比)は予想通りの結果となり、インフレが予想以上に加速していなかったことから、米当局による9月利下げ観測が維持され、米金利の低下に追随し、153円台前半まで売られる。続いて発表された米6月ミシガン大学5-10年先の期待インフレ率が上方修正されると、買い戻しが入り、153円台後半まで戻す。その後は週末を控え、動意に乏しい推移が続く、153円台後半でクローズ。

【金利】

先週金曜日の米金利は低下。この日発表された米経済指標においてインフレの伸びが鈍化したことが確認されたことを受け全般的に金利は低下。10年債利回りは前日比▲4.7bpでクローズ。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。今週は週半ばに日銀金融政策決定会合、FOMCと重要イベントを控えており本日は様子見ムードとなりそう。ただし、先週金曜日は米金利が低下する中でドル円の下落は一時的などどまっていることを踏まえると153円台では相応の押し目買い意欲もあると考えられ、方向感としては底堅い推移となりそう。

【本日の予定】

(日本) 輪番 3-5y、5-10y、10-25y、25y超
(アジア) 6月 韓国 小売売上高 / 百貨店売上高 / ディスカウントストア売上高
(アジア) 休場 夕
(欧州) 6月 愛 小売売上高
(欧州) 6月 英 消費者信用残高 / 住宅証券融資高 / 住宅ローン承認件数
(欧州) 7月 英 英国産業連盟
(米国) 7月 ガラス連銀製造業活動

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。